

第71回ヴェネチア国際映画祭
コンペティション部門出品

第39回トロント映画祭
WAVELENGTHS部門出品

第15回東京フィルメックス
オープニング作品

原作 大岡昇平
監督 塚本晋也

野火

Fires on the Plain

塚本晋也
リリー・フランキー
中村達也
森優作



塚本晋也 リリー・フランキー 中村達也 森優作 中村優子
山本浩司 神高貴宏 入江庸仁 辻岡正人 山内まも留
製作/塚本晋也 監督/塚本晋也 原作/大岡昇平 脚本/塚本晋也 撮影/塚本晋也 執導員 林啓史
編集/塚本晋也 音楽/石川忠 演出/エドワード・ワレンティノウスキー 美術/中村達也 ステージ/天橋誠也
制作/森香樹 山中孝美子 衣袋/岡田仁寿 美術/高田明 MASAHO 録音/伴淳三郎 編集/伴淳三郎
特殊造型/藤田春 角巻洋子 本編/江連行 古賀忠広 考案/伴淳三郎 方言/伴淳三郎 方言/大友柳
撮影/堀内良 強瀬誠 モット/中島明 操演/堀内良 大友柳 伴淳三郎 伴淳三郎 伴淳三郎 伴淳三郎
撮影録音/山下隆治 幹子/古本 特殊効果/高橋繁生 監修/伴淳三郎 監修/伴淳三郎 監修/伴淳三郎
© 2011 SHINYA TSUKAMOTO KADUO THEATRICAL SERVICE INC. ALL RIGHTS RESERVED
nobi-movie.com

なぜ大地を 血で汚すのか

大岡昇平さんが小説にした、第二次世界大戦フィリピン戦線における日本軍の苦しい彷徨いを映画にしました。50年前に市川崑さんがやはりすばらしい映画にしていますが、本作はそのリメイクではなく、あくまで原作から感じたものを映画にしたものです。初めて読んだのは高校生のときですが、本当の戦場にいるような恐ろしさがあり頭から離れませんでした。

30歳をすぎ本格的に映画にしようと思ったが、規模も大きく中々現実的にはなりません。さらに歳月が流れ、今から10年前に、戦場に行った方々が80歳を越えたときに強い焦りの気持ちが起こりました。その方々のお話だけでも聞いておかなければとインタビューを始めました。しかしそれでも映画化は簡単には進みませんでした。そして、今、実際に戦争の痛みを知る人がいよいよ少なくなるにつれ、また戦争をしようとする動きが起こっている気がしてなりません。今作らなければもうこの先作るチャンスはないかもしれない。また作るのはいまかと思えば、お金はありませんでしたが、多くの力強い協力を得て完成に至りました。

映画は一定の思想を押し付けるものではありません。感じ方は自由です。しかし、戦争体験者の肉声を体にしみ込ませ反映させたこの映画を、今の若い人をはじめ少しでも多くの人に観てもらい、いろいろなことを感じてほしいと思います。そして議論の場に使っていただけたら幸いです。

ついでに
西野



製作・配給/海獣シネマター 2014年/日本映画/カラー/FullHD/DCP(一部BD)上映/5.1ch/87分 ©2014 SHINYA TSUKAMOTO/KAIJYU THEATER nobi-movie.com PG12

終戦記念日上映

8月15日(水) 10:00 / 13:00

※各回とも本編+メイキングを上映(計147分) ※13:00の回上映後に塚本晋也監督によるトークショーあり
料金: 一般・会員・シニア 1200円、25歳以下 500円

ユーロスペース

EUROSPACE

渋谷 Bunkamura 前交差点左折
03-3461-0211 www.eurospace.co.jp